Toba Rotary Club

2014年１０月１５日　第2458回　会報通算第2132回

「煌めきを集め　輝きに」第51期鳥羽ロータリークラブテーマ

本日の例会プログラム

【ソング】　「我等の生業」
【ゲスト＆ビジター紹介】
【会長挨拶・報告】
【入会式】　伊藤信孝君
【幹事報告】
【出席報告】
【ニコニコBOX報告】
【委員会報告】
【行事】ゲスト卓話
　　(株)ブランカ取締役社長　石井隆久様

次回の予告　10月22日

【ソング】「それでこそロータリー」
【行事】　職業奉仕委員会担当例会
　　担当：西川委員長

前回の記録　10月8日

【ソング】「四つのテスト」
【RI会員増強表彰】

●林君
●宮濵君
●東谷君
●小林君

【コラム】　中村欣一郎君
【行事】職業奉仕委員会担当例会
　　ゲスト卓話
　　R.I.D2630　職業奉仕部門委員
　　坂谷隆徳様(伊勢中央ＲＣ)
■オフザーバー　　伊藤信孝様

会長挨拶・報告

今日は連絡事項が２点あります、その一つは先週の例会の後、四日市東ロータリークラブの会長、幹事、他２名の方々がお見えになり、事務所で友好クラブの締結が執り行われました。

あと一つは、我がクラブの前田敬太郎会員が、来期の２６３０地区の社会奉仕委員会の委員長になられる予定であるということです。非常に誇らしいことです。前田会員には大変ですが頑張っていただきたいと思っております。

９日の台風の日ですが、２２時頃に突然携帯が鳴り、避難準備情報が流されてきて少し驚かされましたが、皆様には被害は如何でしたでしょうか。１９号もこの週末か週明けには来そうです。避難情報には十分注意を払って被害の無いようにしてください。

幹事報告

◆四日市東ＲＣとの友好クラブ締結の調印を執りり行ないました。その時の様子は週報に掲載されております。
◆ＩＭへご参加下さいました会員の皆様、お疲れ様でした。
◆地区大会参加者様に当日のスケジュールを送付させていただきますのでご確認下さい。
◆　回覧
　・鳥羽クラフト展のチラシ
　・かどや保存会行事のご案内
◆　近隣クラブ例会変更はございません。

10/8ホームクラブ	22/36	61.11%
9/24確定出席率	30/36	83.33%

○会長 小川剛生○副会長 増田 肇○幹事 松田正人○会報担当　野村一弘・柴田耕司・丸川竜也・和田英孝
○事務所　　〒517-0022 鳥羽市大明東町1-7　鳥羽商工会議所2F
　　TEL 0599-25-6039 FAX 0599-26-4588 E-mail: tobarc@poplar.ocn.ne.jp
○例会日　毎週水曜日　12時30分～13時30分
○例会場　鳥羽市安楽島町1200-7　日本郵政(株)かんぽの宿鳥羽　TEL 0599-25-4101

職業奉仕委員会担当例会

ゲ　ス　ト　卓　話

国際ロータリー２６３０地区
職業奉仕部門委員　　坂谷 隆徳 様
（伊勢中央ＲＣ）

職業奉仕を「自分の職業を通じて社会に奉仕する」と言ったり考えたりしているロータリアンが多いが、これは誤解である。「社会に奉仕する」と言う以上、この言葉は社会奉仕と考えられる。

では職業奉仕とは世のため人のために奉仕の心を持って職業を営むこと。つまり「職業を倫理的に営むこと」を理解しなければならない。倫理とは「人が正しく進む道」。“人を泣かせたり、欺いたりしない。非人道的、反社会的行為をせず、世のため人のために尽くしなさい”と言う考え方。よってロータリー活動は“倫理運動である”と言える。

さて、職業奉仕という言葉はロータリーの専門用語であり、一般の人は使わないし辞書にも載っていない。世界中に数多くある奉仕団体のその殆どにこの概念はなく、社会奉仕をこれ旨としている。

職業は所得獲得の手段であり、奉仕は自分以外の人のために何かをすること。言い換えればお客様に喜んでいただくこと。つまり、ロータリーの職業奉仕は「職業を営むこと(お金を儲けること)が世のため人のために奉仕になる」と言っている。この点が理解できないと「職業奉仕」は永遠の謎になってしまう。

そこで、この問題を解決するには「職業を営む心」と「奉仕の心」を「ひとつの心」で行う。つまり「世のため人のために奉仕する心を持って職業を営むべし」と考える。従って必然的に職業を営む過程、プロセス、即ちお金を儲けるときに、世のため人のためという倫理性を「ロータリーの職業奉仕」は要求する。

職業奉仕が理解できたら実践しなければ意味がない。共存共栄を忘れず企業活動をすれば、結果的に業界全体が栄えていく。又、ロータリーの四つのテストの実践も大切なことである。

四つのテスト

言行はこれらに照らしてから

1. 真実か　どうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるか　どうか

又、１０月号ロータリーの友にも、第２６３０地区パストガバナー服部芳樹様（岐阜ＲＣ）の記事が掲載されております。

①ロータリークラブとは何ですか、どの様な活動をしていますか。
②ロータリークラブに入会するメリットは何ですか。
③ライオンズとロータリーの違いは何ですか。

以上３点についての答えを西川委員長に預けておきます。

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

バ　ナ　ー　交　換　を　し　ま　し　た

１０月９日（木）当クラブ事務局に於いて、アメリカキャスパーロータリークラブ（ワイオミング州）とのバナー交換を行いました。写真の外国人女性は「インターナショナルだよ鳥羽の子ども達」にご協力いただいておりますマリア･アレクサンドリアさんです。

今回、彼女が夏休みに自国へ帰られて、母親が加入している「キャスパーロータリークラブ」のバナーをプレゼントしていただけることになりました。当クラブのバナーも届けていただきます。

～コラム～

中村欣一郎

「牡蠣のシーズンがやってきました」

３年前の東日本大震災のあった年、７月に地元のカキ養殖をしている若者達と復興支援に石巻へ向かいました。安楽島、浦村はじめ鳥羽のカキは、皆さんご存知のように種ガキを宮城県の石巻や東松島から購入し、鳥羽の海域で大きく育ててから出荷をしています。

支援に向かった先の石巻市万石浦では、ホタテの殻のつなげたものを浅瀬に設置された鋼管に、稲わらを干すときのように「はさ掛け」する作業でした。そこで彼らが漏らした感想、「カキの種ってこうやって付けるんや～」という驚きの声。鳥羽では、既存のモノを購入する所からしか作業をしていなかったので、その前工程で係わる人たちの苦労なども理解することができ、生産者としてはとてもいい経験ができたのではないでしょうか。

一方、炎天下での重労働でありながら夜は夜で毎晩作戦会議。「これだけ手伝ったんやから、種ガキを分けてもらえるよな・・・」とか、「その目処について誰か聞いたんか～？」とか、ここの業者から入手できなければ、来年販売するカキがなくなってしまいます。彼らの切実な様子は身に迫るものがありました。

私は二晩だけの滞在でしたが、その道中、同じ被災地でありながら、のんびりとゴルフの打ちっ放しで練習する光景を目にし、なんだかなあという気分になりました。

委員会報告

◆１０月家庭集会開催のお知らせ
　日時：１０月２３日(木)１８：００～
　場所：大盛屋
　テーマ：「職業奉仕」

◆５０周年記念誌部会⇒　記念誌に掲載いたします写真の提出は、１０月３１日までに担当者まで提出お願いいたします。

ニコニコＢＯＸ

１０月８日

小川君・第２６３０地区職業奉仕部門委員 坂谷隆徳様、本日はよろしくお願い致します。
・前田敬太郎君、第２６３０地区次期社会奉仕部門委員長に決定されたそうです。御苦労様です。また、おめでとうございます。
・ＩＭ参加して頂きました皆様御苦労様でした。

増田君・伊勢中央ＲＣ坂谷隆徳様、本日は大変お世話になります。ご指導の程よろしくお願い申し上げます。
・４日のＩＭでは皆さんお疲れ様でした。会長、幹事お世話になりました。濱﨑さん、野村さんどうもありがとうございました。

松田(正)君・地区職業奉仕部門委員 坂谷隆徳様ようこそ鳥羽へ！卓話よろしくお願いします。
・ＩＭ参加の皆様大変ご苦労様でした。また、濱﨑さんには二次会では大変お世話になりました。

小林君・職業奉仕担当例会に坂谷様、お世話になります。
・本日５０期会長の代理をさせていただきます。
・ＲＩ会員増強記念のバッジをいただきます。

東谷君・ＲＩ会員増強表彰バッジをいただく事になりました。

西川君・本日は職業奉仕について地区坂谷隆徳委員、卓話よろしくお願いします。

宮濵君・ＲＩ会員増強記念バッジをいただきました。

林　君・増強のバッジをいただけるそうです。

中村(欣)君・坂谷さんお久しぶりです。変わらず大きいですね。今日はよろしくお願いします。
・夫人誕生日御祝

玉木君・夫人誕生日御祝